


■中四国地域「bikebiz(バイクビズ)」取り組み紹介

タイトル	～サイクリングの普及で自転車を利用しやすい環境を充実させる～				
団体名	とっとりサイクルツーリズムの会 (TCT)				
分野	エネルギー・ 地球温暖化対策	健康・ レジャー	観光・交流	安全・快適 ハード事業	安全・快適 ソフト事業
対象地域	鳥取県東部エリア (鳥取市・岩美町八東町・若桜町・智頭町)				
URL	http://tottoricycletouris.wixsite.com/tct-association Facebook https://www.facebook.com/tottoricycle.tourism/				
団体の概要	所在地：鳥取市 代表者：代表 山下 眞里				
目的・ねらい	県東部地区において身近なレクリエーションとしてのサイクリングの普及・促進を通じて、気軽に自転車を利用する機運を醸成するとともに、「自転車が走りやすい、走ってみたいまち」を実現させることにより地域の活性化につなげることを目的としています。				
概要	① 自転車を活用したイベント活動 (サイクリングイベント企画・実施) ② 自転車を利用しやすい環境の充実のための活動 (県「自転車活用推進計画」のアドバイザー) ③ 自転車の安全運転に関する啓発活動 (自転車(安全)教室企画・実施) ④ その他目的を実現するために必要な活動 (サイクリングコースの開拓とマップ作成)				
体制	役員として、会長1名、副会長1名、事務局(会計・事務)1名、 監事(会計・事務監査)1名				
これまでの成果	<ul style="list-style-type: none"> ・おはようサイクリング開催(4月～10月毎週土曜 今年隔週) ・各種サイクリング実施(ミニヒルクライムサイクリング、サイクルピクニック、自転車(安全)教室等) ・サイクリングマップ製作・配布 ・市・県主催、後援のサイクルイベント(鳥取すごい!ライド、ジオサイクリング等)運営協力 				
今後の課題と展望	自転車のブームにより各種イベント参加者は一定人数ありますが、初心者やライトユーザーの増加がなく、今後どの様なイベントをしていくか、又周知していくかが課題です。				
団体からのメッセージ	「とっとりサイクルツーリズムの会」は鳥取県東部地区でサイクリングの普及を通じ、民間と行政の協働で自転車を利用しやすい環境を充実させ、利用者の増加を図っていきけるよう取り組んでいます。現在、 <u>活動賛同者を募集中です。自転車の走り方は色々、様々な魅力があります。まずは乗ってみて自分に合ったバイシクルライフを見つけてみましょう。</u>				

～サイクリングの普及で自転車を利用しやすい環境を充実させる～

メッセージ発信者所属、氏名

とっとりサイクルツーリズムの会 (TCT)

代表 山下 真里さん

動機・きっかけ等

3年前、県や市が地域創生の取り組みとして自治体から、民間で市民サイクルクラブのような団体を立ち上げてもらえないかということで、3名が中心となり立ち上げました。Iターン、Uターンの促進の流れで、自転車の取り組みを観光につなげるイベントづくりやマップづくりの取り組みが始まりました。目標は、地域に根差したイベントを定着させること、自転車の普及、自転車が文化として根付いていくことです。



インタビュー風景 (山下さん)

地域がどう変わったか

まだ、3年ですので、市民の方が実感されているということは少ないかもしれませんが、地域のゆるやかなつながりが生まれだしています。定期的に行っている「おはようサイクリング」では、20～40代の方が主に参加されています。この常連の方はサイクルイベントなどを実施する際に声をかけると集まってくれて、サポートライダーなどで協力いただいています。



とっとりサイクルツーリズムの会の活動の様子

これから何に取り組むか

現在も、来年に向けて、「鳥取すごいライド」のサポートを行っています。また、今後は、初心者の方々をどうやって巻き込んでいけるのが課題と思っています。マップや道路標示を作って終わりではなく、自転車をどう広げていけるか考えていきたいと思っています。生活の自転車とスポーツの自転車の世界は違いますが、接点はあるのではないかと考えています。また、サイクリストの方は観光の面ではお金をあまり落とさないのが欠点とよく言われますが、一時の大きな経済効果ではなく、息長く取り組めるコンテンツだと思うので、5年、10年継続できれば、他のコンテンツにも広がっていくのではないかと思います。

他の地域・団体へのメッセージ

継続には、ゆるやかなつながりが大事だと思います。組織拡大や会員増加に力を入れるのではなく、他の地域の方ともつながったり、招待しあったりという関係性も良いのではと思います。今の自転車ブームのひとつの前のブームの時に、サイクリング協会主催の自転車の大会がありました。その時、年ごとに開催県が変わり、大会をしていたのですが、その時に、サイクリストは育てられたのではと思います。各地で自転車の取り組みが進み、そういう大会が出来たら面白いのではないのでしょうか。